



全国3大運動  
健康・友愛・奉仕をめざして  
市内全会員に配布



令和2年 5月号  
第735号 隔月1日発行  
令和2年(2020年)5月1日  
定価30円(送料別) 年間購読料600円(送料共)  
購読お申し込みは、大老連だより  
編集室にご連絡ください。

昭和33年9月19日第三種郵便物認可  
〒543-0021  
大阪市天王寺区東高津町12-10  
大阪府立社会福祉センター3階  
一般社団法人  
大阪府老人クラブ連合会  
電話 事務局 06(4304)8555  
編集室 06(4304)8556  
FAX 06(4304)8557

# 令和2年度 大阪市老人クラブ連合会 事業方針・事業計画・収支予算を決定

## 大老連予算理事会を開催

大阪府老人クラブ連合会の予算理事会が3月3日(火)市立社会福祉センターにて開催されました。理事会は冒頭、生島一夫総務部長から理事の出席数が定款31条に定める成立要件を満たしていることの報告があり、引き続き野口一郎理事長の開会のあいさつで始まり、理事の報告が行われ、吉川潤二理事・森尾隆一理事が議事録署名人名人及び議長の選出を行い、吉川潤二理事・森尾隆一理事が議事録署名人名人に選出され、議長には野口理事長が指名されました。

「令和2年度事業方針(案)」と「令和2年度事業計画(案)」については、大阪府老人クラブ連合会から、「令和2年度収支予算(案)」については、吉田眞久総務部長から説明したのち審議に入り、事業方針、事業計画ならびに収支予算はともに全会一致で承認されました。

また、その他の議案として国の働き方改革等に伴う職員就業規則の改正案など、議案が審議され、いずれも全会一致で承認されました。

## 事業方針 (概要)

65歳以上の高齢者が、合計21%を超え、総人口に占める割合、超高齢社会と呼ばれるに至っています。総人口の28.4%、65歳以上の高齢者は5,888万人と、これまで以上に増えています。大都会の大阪府においても、高齢者の割合が、高齢者夫婦世帯の割合が高くなり、長寿社会を支える高年齢の役割が、地域社会において、ますます重要になってきています。高齢者の増加が、高齢者の健康増進、高齢者の生活の質の向上、高齢者の生活の安定、高齢者の生活の充実、高齢者の生活の豊かさを支える高年齢の役割が、地域社会において、ますます重要になってきています。高齢者の増加が、高齢者の健康増進、高齢者の生活の質の向上、高齢者の生活の安定、高齢者の生活の充実、高齢者の生活の豊かさを支える高年齢の役割が、地域社会において、ますます重要になってきています。

## 事業計画 (概要)

1 心とからだの健康づくりをすすめる  
2 健康づくりをすすめる  
3 健康づくりをすすめる  
4 健康づくりをすすめる  
5 健康づくりをすすめる  
6 健康づくりをすすめる  
7 健康づくりをすすめる  
8 健康づくりをすすめる  
9 健康づくりをすすめる  
10 健康づくりをすすめる

### 令和2年度大老連予算書 (単位:千円)

【収入の部】		備考
科目	予算額	
会費収入	16,271	・会費
事業費収入	98,352	・広告収入 ・大阪府の委託料 ・法要参加費等
補助金収入	76,396	・大老連、区老連、単位老人クラブの補助金
負担金収入	636	・近畿ブロック研修会経費等
寄付金収入	2,250	・友愛募金等
雑収入	475	
繰入金収入	10,914	・事業会計等への繰入金
収入計	205,294	

  

【支出の部】		備考
科目	予算額	
事業費	183,807	・指導者研修等の事業費 ・各種スポーツ大会の開催経費 ・高齢者福祉大会等の分担金 ・広報紙作成にかかる印刷等経費 ・各区老連への輸送費等 ・区老連、単位老人クラブの補助金 ・職員及び各区の嘱託職員の人件費 ・租税公課 ・事務費等
管理費	14,362	・事務所の賃借料及び光熱水費等
繰出金	10,914	・事業会計等への繰出金
支出計	209,083	

  

【収支差額】	
当期収支差額	△3,789 収入計-支出計

大阪府老人クラブ連合会では、高齢者の健康増進、生活の安定、生活の充実、生活の豊かさを支える高年齢の役割が、地域社会において、ますます重要になってきています。高齢者の増加が、高齢者の健康増進、高齢者の生活の質の向上、高齢者の生活の安定、高齢者の生活の充実、高齢者の生活の豊かさを支える高年齢の役割が、地域社会において、ますます重要になってきています。

## 第1 大阪市の現状

大阪市の令和元年度10月の65歳以上の推計人口は70万4433人、割合は25.7%、65歳以上の人口が約33万人、75歳以上の人口が約27万人、75歳以上の人口が約37万人と、75歳以上の人口が約42%となっており、4%と増加している状況にあります。

国立社会保障人口問題研究所による大阪市の将来推計人口では、団塊の世代が75歳以上となる令和7年には、65歳以上の人口が70万人を超え、65歳以上の人口が約72万人、75歳以上の人口が約43万人となり、この75歳以上の人口が今後増加すると見込まれます。

また、大阪府の高齢者割合は、平成27年度の調査では、75歳以上の人口が約33万人、75歳以上の人口が約27万人、75歳以上の人口が約37万人と、75歳以上の人口が約42%となっており、4%と増加している状況にあります。

## 大阪市の高齢者施策について

大阪府福祉局高齢者施策課 新原 雅佳

高齢者の健康増進、生活の安定、生活の充実、生活の豊かさを支える高年齢の役割が、地域社会において、ますます重要になってきています。高齢者の増加が、高齢者の健康増進、高齢者の生活の質の向上、高齢者の生活の安定、高齢者の生活の充実、高齢者の生活の豊かさを支える高年齢の役割が、地域社会において、ますます重要になってきています。

- ### 大老連 令和2年度の主な事業予定
- ◆グラウンド・ゴルフ大会 6月9日 延期 大阪城公園太陽の広場
  - ◆大阪府高齢者福祉大会 9月9日 大阪国際交流センター
  - ◆高齢者の主張発表 広報紙「大老連だより」9月号に掲載
  - ◆供養塔法要 9月下旬 高野山奥の院
  - ◆ベタンク大会 11月上旬 大阪城公園太陽の広場
  - ◆老人クラブ指導者・女性部指導者合同研修会 1月中旬 大阪市中央公会堂
  - ◆友愛募金運動推進事業 カラオケ大会 1月下旬 未定
  - ◆健康づくり推進リーダー養成講座 10月~2月の間に開催(8回)
  - ◆シルバー教養講座 年4回開催(開催日時等は「大老連だより」に掲載)

## 新型コロナウイルスの感染拡大防止に向け、市民の皆さまをお願いしたいこと

新型コロナウイルスの感染拡大を防止するためには、市民の皆さま一人ひとりが、「感染しない」「感染させない」ための行動をとっていただくことが重要です。

### 「3つの密」を避けましょう

- ①換気の悪い密閉空間
- ②多数が集まる密集場所
- ③間近で会話や発声をする密接場面

出典：大阪府Global Risk Solutions Center(厚労省研究室、大阪大学)

## 感染症対策

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

- ①手洗い 正しい手の洗い方
  - 1 流水でよく手をぬがした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすり洗います。
  - 2 手の甲をのぼすようにこすり洗います。
  - 3 指先・爪の間を念入りにこすり洗います。
  - 4 指の間を洗います。
  - 5 親指と手のひらをねじり洗いします。
  - 6 手首も忘れずに洗います。
- ②咳エチケット 3つの咳エチケット
  - 1 マスクを着用する(口・鼻を覆う)
  - 2 フィッシュハッチで口・鼻を覆う
  - 3 袖で口・鼻を覆う
- ③正しいマスクの着用
  - 1 鼻と口の両方を確実に覆う
  - 2 ゴムひもを耳にかける
  - 3 隙間がないよう鼻まで覆う

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

首相官邸 厚生労働省